姉妹都市パロアルト市で開催された「日本／土浦まつり」に参加しました

土浦市・パロアルト市両市の姉妹都市締結を記念して、10月10日にパロアルト市で「日本／土浦まつり」が行われました。

市制施行70周年記念事業の一環として、土浦市から７人の伝統芸能関係者などがパロアルト市を訪問し、伝統舞踊のかっぽれや茶道、坐禅といった日本文化を紹介しました。また、地元の方による琴や尺八、生け花、盆栽、空手などの披露や、日本のアニメ・漫画などの紹介も行われ、パロアルト市の皆さんと交流を深めてきました。

訪問には、市長、議長などの議会代表５人も同行し、まつりに参加したほか、パロアルト市長や同市議会議員、サンフランシスコ総領事との懇談などが行われました。

まつりの翌日には、パロアルト市の老人ホームを訪問し、かっぽれや茶道、坐禅を披露しました。入所しているお年寄りや地元の方など、およそ100人もの方たちが参加し、かっぽれを一緒に踊るなど一体感が生まれ、有意義な交流が図れました。

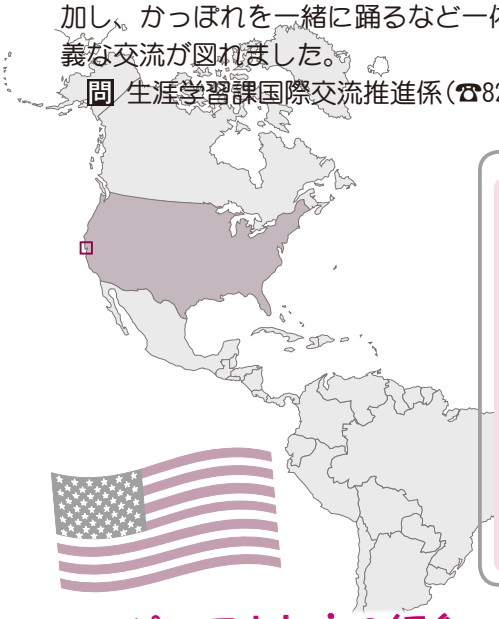
問 生涯学習課国際交流推進係（☎826-1111　内線5114）

パロアルト市への訪問団

「日本／土浦まつり」開会式

老人ホームでの茶道の披露

「日本／土浦まつり」での
かっぽれの披露



訪問者の声

～パロアルト訪問記～

サンフランシスコ空港より車で30分、市は大樹が繁り、緑豊かな街。市民は親日家が多く、日本文化の理解も深い。茶道・坐禅に寄せる憧憬（どうけい）が強く、茶席・坐禅への真摯（しんし）な姿に触れ、感動しました。

以前に来日された方の参加と再会に感激。

向上庵住職　三ツ井美智

～江戸芸かっぽれで交流～

キララまつりの七夕おどりで流れている「土浦まつり唄」に合わせて江戸芸かっぽれを披露しました。市民とともに笑顔の輪が広がり、「日本／土浦まつり」の楽しい時間を過ごし、交流を深めることができました。

梅后流江戸芸かっぽれメンバー
久古キエ子、木村富子、伊藤美恵子、清水フサ子、相川恵美子

パロアルト市の紹介

●**面積**／総面積66.4km²（土浦市の約1/2）
●**人口**／58,598人（2000年国勢調査）

パロアルト市はアメリカ合衆国カリフォルニア州にあり、サンフランシスコ市の南約56km（車で60分程度）に位置しています。先端技術産業のメッカとも言われるシリコンバレー誕生の地としても有名で、隣接してスタンフォード大学があり、自然環境に恵まれ、商業都市、教育文化都市として充実しています。

土浦市とパロアルト市は、平成５年度に旧新治村と始まった中学生交換交流事業を架け橋として、平成21年４月に姉妹都市の締結をしました。土浦市にとって初めての姉妹都市になります。

パロアルト市の宣言書

両市の姉妹都市締結のこと、「日本／土浦まつり」のこと、土浦からの訪問団に歓迎の意を表することなどが書かれています。